

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/06/16

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.79	-0.24
JPY/THB	0.2598	0.0012
USD/JPY	133.84	-1.63
EUR/THB	36.32	-0.17
EUR/USD	1.0444	0.0028
USD/CNH	6.669	-0.086
SGD/THB	25.09	-0.03
AUD/THB	24.35	0.27
USD/INR	78.07	0.07
USD Index	105.16	-0.36

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.618	-0.071
10Y (THB)	3.097	-0.041
5Y (USD)	3.366	-0.221
10Y (USD)	3.284	-0.189

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,815.3	5.8
WTI (Oil)	115.31	-3.62
Copper	9,230.0	-0.5

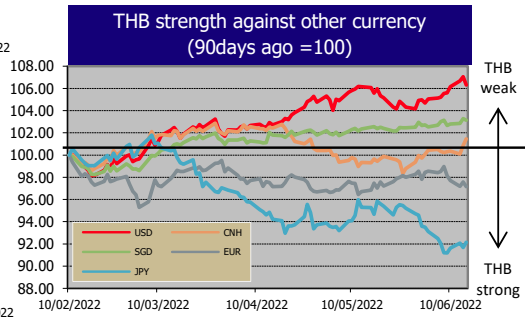
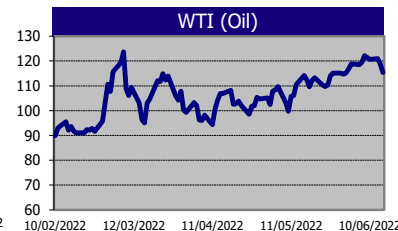
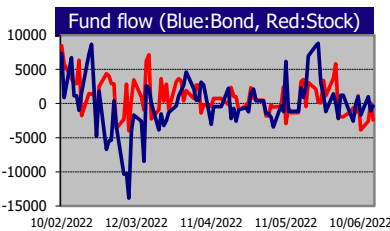
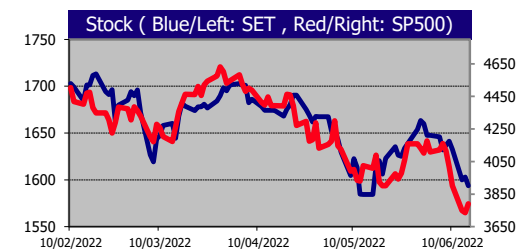
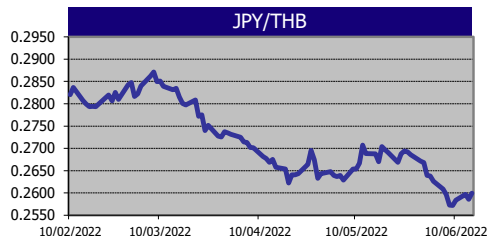
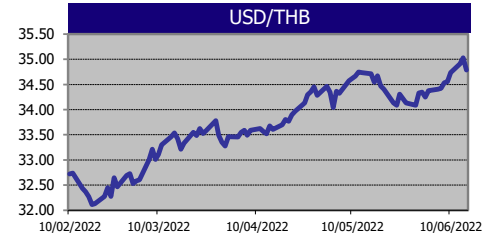
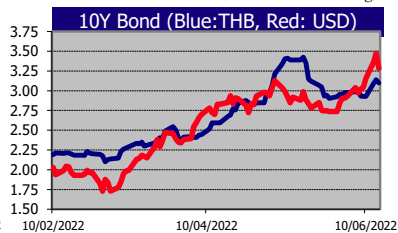
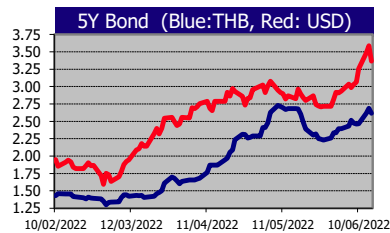
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,593.54	-9.49
NIKKEI (JP)	26,326.16	-303.70
DOW (US)	30,668.53	303.70
S&P500 (US)	3,789.99	54.51
SHCOMP (CN)	3,305.41	16.50
DAX(GER)	13,485.29	180.90

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,417)	-2514.5
Bond net flow	(383)	692.1

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは高値更新するもFOMC後に下落。バンコク時間は35.05近辺でオープン。FOMC結果発表を控えるも、ドルパーツはイベント前に上値を攻める展開を見せ、一時35.15近辺まで上昇。その後はECBが臨時会合の実施を発表したことでEURが急騰し、各中銀のサプライズアナウンスも警戒される中でドルパーツは下落転換。注目のFOMCでは0.75%の利上げが決定され、FRBのインフレ抑制に対する意欲が確認されたことで、インフレ収束への期待感が高まり、またパウエルFRB議長から7月の会合では0.50%か0.75%の利上げを示唆する発言もあり、インフレ抑制への期待感から米債利回りも低下を見せる中でドル売りが強まり、ドルパーツは34.80近辺まで値を下げてクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は年初来高値を更新後、FOMC結果を受けて一段安の展開。東京時間は135.30円近辺でオープン。日銀の金融緩和スタンスの継続が確認されたことで、朝方には買いが先行し、一時は年初来高値となる135.60円近辺まで上昇するが、その後はポジション調整の売りが優勢となり、じり安で推移。注目のFOMCでは市場期待通りの0.75%の利上げが実施されたことで、発表後は上下にチョッピリな展開を見せるが、原油価格が下落し、米金利も大きく低下すると、ドルが大きく下落し、ドル円は133.50円近辺まで下落。引けにかけては買戻しも入り、結局133.80円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

注目されたFOMCは75bpの利上げとなりました。元々は50bpの利上げが既定路線でしたが、先週発表された5月米CPIの数字に加えてミシガン大調査の消費者インフレ予測値が予想外に強かったことから事情が変わりました。タイも同様の状況で、5月タイCPIが強かったことから、これまで利上げに慎重だったタイ中銀も利上げに傾いています。そろそろ世界的なインフレにも鈍化の兆しが見えるかと期待が高まっていた中でもあり、世界の金利市場は大きな動きを見せています。世界的に金利は上昇していますが、中心は米金利であり、米ドル高の展開が続くものと考えます。(池澤)